

守山まるごと活性化 議事要旨

作成日：平成29年2月1日

作成者：足立

会議名： 第14回 ホタルプロジェクト会議

日時：平成29年1月28日（土）

場所：吉身会館2階中会議室

出席者：ホタルプロジェクト推進員

出席者（行政）：吉身会館 高岡館長、足立主事 地域振興・交通政策課 坪内課長

使用資料：別紙のとおり

議題

- ・ 吉身川（立入が丘小学校横）周辺の土地開発について
- ・ 立入が丘幼稚園 ホタル放流事業の内容検討

会議要旨

内容

吉身川（立入が丘小学校横）周辺の土地開発について

吉身川（立入が丘小学校横）周辺の土地開発について、これまでの検討の経緯や今後の課題、21世紀の吉身川を考える会の活動等、立入自治会長から説明いただいた。その中で、資料1に示した箇所にマンションからの光が河川を照らし、ホタルの育成に悪影響であることが考えられるため、何か対策が必要であるかについて、その他この課題についての意見交換を行った。

- ・ マンションからの光の照度は測ったのか。また、該当箇所のそばに線路があるので、電車からの光もホタルの育成に影響を与えるので、何か対策が必要ではないか。
- ・ マンションからの光を測定していない。昔から電車は通っているが、ホタルの飛翔は確認できているので大きな影響はないのでは、と考える。ただ、該当箇所周辺に住宅が出来ると状況は変わるのではないかと考える。その為、住宅業者や新規居住者に対し、ホタルの生育環境に配慮した住宅建築や暮らし方を呼びかけていく必要がある。
- ・ 出来るだけ河川側には窓を作らない、とか。
- ・ 開発の過程で発生する泥や排水を河川に捨てない、とか。
- ・ 21世紀の吉身川を考える会では吉身川周辺の土地利用、区画整理事業に関する議論をして、まるごと活性化ホタルプロジェクトではホタル保護、環境保護の意識啓発等のソフト面の検討をするものというすみ分けをしてもらいたい。
- ・ 会でもまるごとでもソフト、ハード面の議論は行うが、ハード面の意見を反映させるのは会でないと出来ない。だからまるごとの会議で出されたハード面の意見は吉身川を考える会に反映していく必要がある。それと共にソフト面についてはまるごとで出された意見を会に提案していく。
- ・ 出された意見は21世紀の吉身川を考える会で伝えていく。会にはプロジェクトリーダーも参加いただいているので両方の橋渡し役も担ってもらえれば。

立入が丘幼稚園 ホタル放流事業の内容検討

資料2（案）をもとに前日準備、当日実施の内容を確認。役割分担も併せて決定。

- ・ 放流後は水槽を片付ける

決定事項

次回会議 平成29年3月4日（土） 午前10時から

次回以降について